

いちりんしゃ  
一輪車も!



ゆうぐ  
遊具も!

ベンチも!



だから  
**宝くじは、**  
**みんなの暮らしに**  
やくだ  
**役立っています。**



てい  
バス停も!



さくら  
桜も!



しょうぼう  
くま  
消防の車も!

だから  
**宝くじは、図書館や動物園、**  
がっこう  
学校や公園の整備をはじめ、  
さいがい  
災害に強い街づくりまで、  
つよまち  
みんなの暮らしに役立っています。



# クラシックって楽しいな!

(音楽家にまつわるエトセトラ)

♪  
兎追ひし彼の山～あ

いろは  
彩葉ちゃん  
この曲、知ってるよね?  
日本で生まれたなら  
この曲ぐらいは  
歌えるように  
しておくのじゃああ!



博士……  
お、音程が……



公益社団法人国際音楽交流協会

〒602-0894 京都市上京区上御霊仲町 457-10  
TEL: 075-414-1311 URL: <http://www.imea.or.jp>



このパンフレットは、**宝くじ**の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

一般財団法人日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や  
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人  
**日本宝くじ協会**  
<https://jla-takarakuji.or.jp/>

## 演奏家の耳ってどうなってるの？

絶対音感を持っている人は日常の音がドレミで聞こえてきます。救急車の音やバイクの走行音、電車のドアが閉まる音や発車メロディー、カフェで流れている曲、携帯の着信音などドレミで表せる音に関しては頭の中でドレミに変換して聞くことができます。その他、例えばカラオケでは音程を外さずに歌うことができるので、とてもうらやましい能力ですね。

そして、演奏技術があれば、聴いた曲を即座に演奏することができます。もちろん、楽器はチューナーなしで音を合わせることができます。

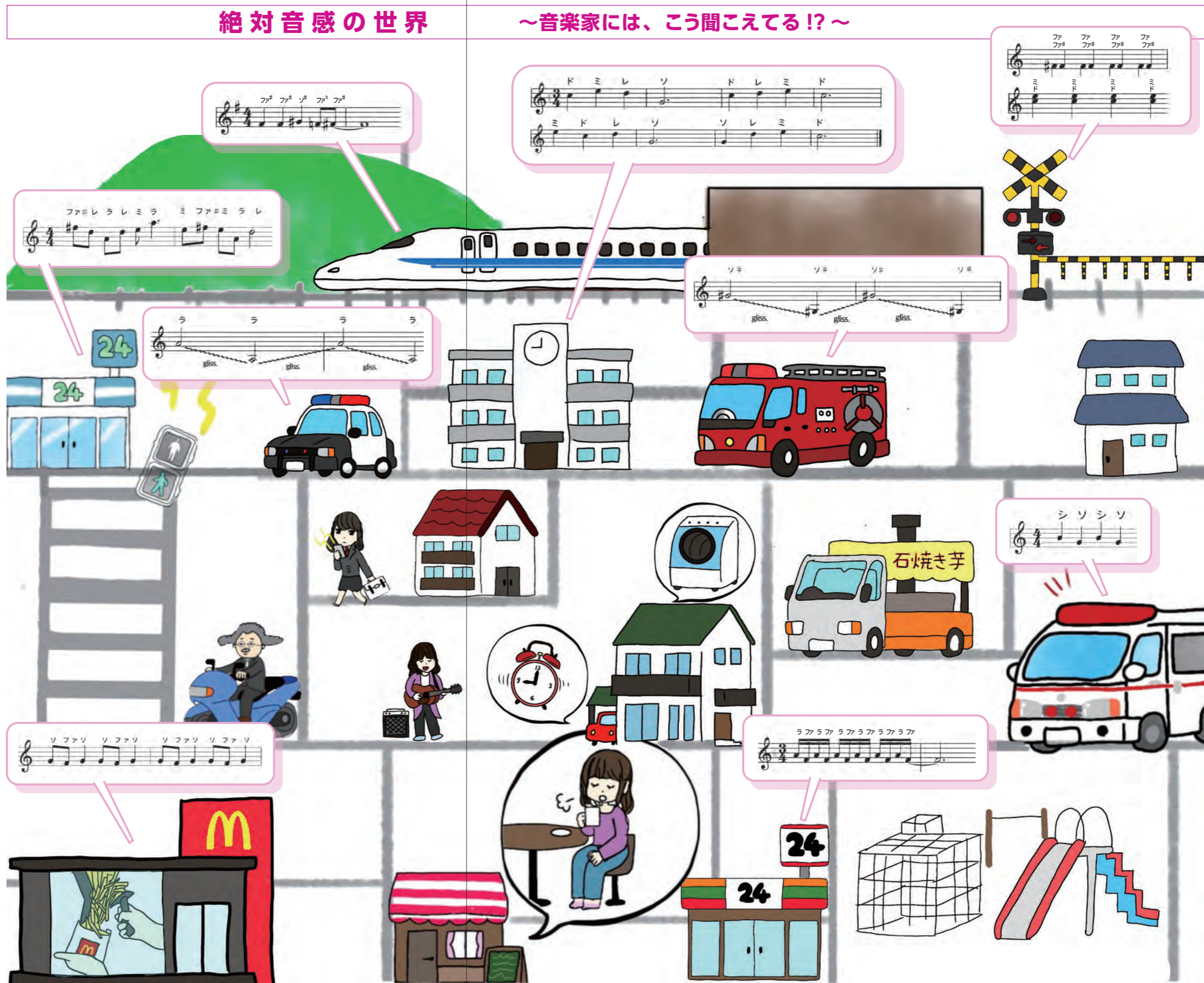
では、全ての音楽家は絶対音感を持っているのでしょうか？ 実は、意外なことに、この能力を持っている人は全人口の1割にも満たないという統計データがあり、更に、これについては諸説ありますが、音楽家や音大生であっても半分にも満たないほどの割合だそうです。従って絶対音感を持っている人物はとても稀な存在であることがわかります。つまり、例え有名作曲家やアーティストであっても、全員が絶対音感を持っているわけではないということになります。一般の人から見ると、絶対音感を持っている人のことを、とてもうらやましく感じられるのではないのでしょうか。でも、どうもメリットばかりではないようです。日常生活ではこの能力を非常に邪魔に感じてしまう瞬間があるそうです。例えば正確な音分かるが故、音が少しでも違っていると非常に気になります。コンビニなどで流れる来店時の音や呼び出し用のベルは電池の残量によって狂いが生じることがあります。また、正確に調律されていない楽器の演奏を聞くことは、とても気持ちの悪いことです。これらのことが気になりすぎて、疲れてしまったり、ボーっとして集中力が低下してしまいます。掃除機の音や時計の針の音、セミの鳴き声など、一般の人がノイズと認識している音もすべて音階で聞こえてしまうことから、複数の音が不協和音として耳に入ってくるため不快に感じてしまうことがあるようです。また、カラオケで自分の声域と合わせるために、キーを上げたり下げたりして調節することが、正確なオリジナルキーが頭にインプットされているので、逆に難しかったりもします。

それ以外にも歌を聴く時、歌詞よりも先にドレミが頭に入ってきてしまうので、純粋に歌詞を楽しむことができない、こんな経験もあるそうです。

ちなみに、絶対音感がない人はその代わりに相対音感を磨くことで、プロレベルの能力を身に付けることが可能だそうです。

## 絶対音感の世界

## ～音楽家には、こう聞こえてる!？～



※音は地域によって異なる場合があります

## 「音楽家」って

「音楽」は私たちの暮らしを豊かにしてくれます。そして、私たちの周りには当たり前のように「音楽」があります。でも、「音楽」は勝手に生まれて、知らないうちに演奏され私たちの耳に届いているわけではありません。私たちが、「音楽」を聴いて、心豊かな生活を送ることが出来るのは、「音楽家」と呼ばれる人たちがこの世に存在しているからなのです。

また、「音楽家」と一言で言っても、その中には「作曲家」や「演奏家」等、様々な「音楽家」がいます。「作曲家」は曲を作る人のことです。でも、一体、どうやったら曲が作れるのでしょうか？ 一般の人が突然、「曲を作ってくれ」と言われても、一体何から始めれば良いのか見当もつきません。「演奏家」は曲を演奏する人です。例えば、ピアニストは左右の手のそれぞれの指を鍵盤の上で縦横無尽に動かしながら演奏します。一体、どうやったらあんなことが出来るようになるのでしょうか？

どうやら、「音楽家」と呼ばれる人たちには、一般の人からは想像もできないような特殊な能力が備わっているようです。

もしかしたら、食べているものも、考えていることも、我々とは全く異なっていて、見た目も、もはや違う生き物なのではないかとさえ思ってしまう。

そこで、「音楽家」について色々調べてみました。これを読んで、「音楽家」について、「思ったより、身近に感じられる存在だ!」、「やっぱり特別な人たちだ!」等々、少しでも「音楽家」に対する理解が深まれば幸いです。そして、「音楽家」に対する深い理解とともに、引き続き「音楽」を楽しんで頂ければ嬉しく思います。

なお、全ての「音楽家」がこれに当てはまるとは限りません。あくまで一例と考えて下さい。



## どんな人たち？

### 声楽家は身体が楽器!

声楽家は身体が楽器なので、規則正しい食事・運動・睡眠はもちろんのこと、食べ物にも気を使います。喉の粘膜を強化するビタミンCを摂るよう意識したり、喉を使いすぎたり良くない歌い方を続けて声帯やその周りが熱っぽい時に、抗炎症作用のあるネギや大根を食べるようにするようです。反対に塩分が多く含まれるものは喉が乾きやすくなりますし、トウガラシや香辛料は喉に刺激を与えるためなるべく避けるようです。

このように、日ごろから喉の手入れには念を入れます。喉の筋肉を強化するためのストレッチをすることで声帯付近の筋肉を強化させることで声が出せるようになります。また、乾燥は喉の大敵です。常に潤った状態にして粘膜を保護しておくことを心がけています。真夏でも冷たいものをできるだけ避け、温めた飲み物や喉に良いとされる成分を含んだはちみつも欠かせません。また、天然の抗生物質といわれるプロポリスの液体を直接喉にスプレー

する歌手も多いようです。声帯を冷やさないようにファッションにも気を使い、スカーフやマフラー、ハイネックを着用するようにする。外出時はマスクをしたり室内にいるときは加湿したり、吸入器を使って蒸気を吸い込むことも効果的です。

特に本番前は喉を休める時間を作り、大声を出さない、必要以上に喋らないことを心がけています。

因みにお酒とカラオケはセットになりがちですが、喉には最悪の組み合わせです。アルコールによって声帯が充血した状態で大きな声を出すと、喉にもものすごく負担がかかってしまいます。

さすがプロ、日ごろからの涙ぐましい努力に頭が下がります。



### 「音楽家」の一日って？

練習、楽曲分析、本番に向けての準備、リハーサル、あるいは指導など…

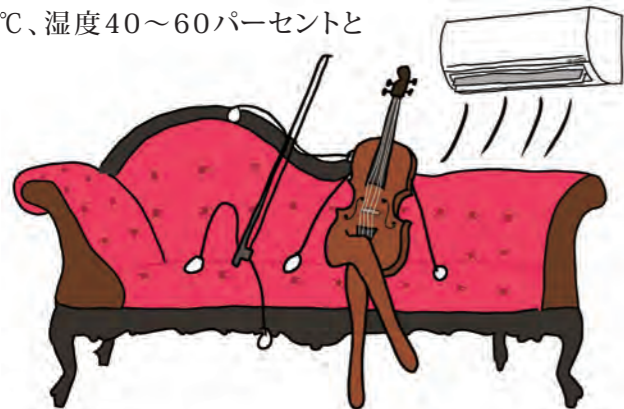


楽器を1日触らないと3日退化するなどと言われ、毎日何時間も練習します。ただやみくもに練習ばかりに追われているわけではなく、音楽は文化や歴史の中で生まれたものですから、美術や文学あるいは歴史を勉強することも大事です。音楽への理解が深まることで、演奏に厚みを持たせたり、見えなかったものが多角的に見れるようになったりすることもありますので、時間を見つけてそのようなものに触れるよう努めています。

また意外かもしれませんが、体力も演奏家であり続けるための大事な要素の一つであり、日ごろから体力トレーニングや整骨院に通って体調管理を行っているとか。

### 「楽器」は身体の一部!

楽器の扱いに関して気を付けていることについて、ヴァイオリン奏者に聞いてみました。ヴァイオリンにも人間の身体同様に適した温度・湿度があるそうです。それは、人間が快適と感じる温度15℃～25℃、湿度40～60パーセントと



言われています。夏の高温で暑い車内に置きっぱなしにすることや、直射日光は絶対避けなければなりません。長時間高温の屋外で持ち歩くことにも注意が必要です。また梅雨など多湿の時期には楽器ケースに除湿剤を入れたり、部屋を除湿したりします。逆に乾燥が気になる冬には加湿器具を用いて乾燥しすぎないようにします。屋内外での温度や湿度の急変にも気を付けます。

また、弦が古くなると音量が落ちるだけでなく、音程も正確ではなくなってきます。更に、弦だけでなく、弓も消耗すると無駄な力が入ってしまい、本来の音質が劣ってしまうのでこれらのメンテナンスにも細心の注意をはらいます。まるで、赤ちゃんを世話しているお母さんのようです。

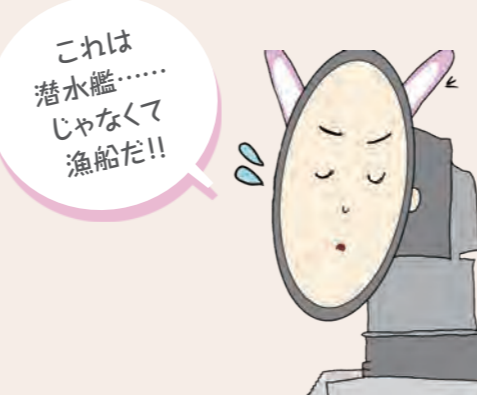


### TOPICS!

#### 「絶対音感」恐るべし!

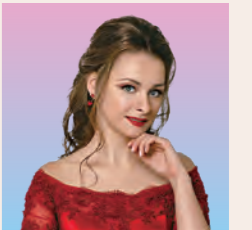
戦時中の日本軍は絶対音感に注目し、英才教育で絶対音感を持つ子どもを育てようとしていたという記録があります。小学校1年生から徹底的に音楽教育を始め、潜水艦のスクリー音や戦闘機のプロペラ音を聞き分ける訓練や最終的には爆撃機B29が高度何千メートルを飛行しているかを聞き分けることができる人間を育てようとしていたのです。

しかし実際にはその子たちが育つよりも早く戦争が終結することになり、実戦に配備されることなく終わったようです。ちなみにその当時アメリカ軍はすでに高性能なレーダーを持っていたそうですよ。



### 私は「熱爛」派!

スターシャ (STasha)  
オペラ歌手(ソプラノ)  
元グネーシン劇場オペラスタジオソリスト



皆さんこんにちは、日本大好きスターシャです!

上の記事でも書かれているように、声楽家の私にとっては身体が楽器です。だから、体調維持には常に気を配っています。睡眠時間もとても長くとっています。

ところで、私は日本が大好きで、2015年に初めて訪日してから毎年日本を訪れています。今年を含めると、これまでに41都道府県を訪れ、その内39都道府県に於いてコンサートに参加しました。日本は、それぞれの場所で独自の歴史や文化があり、どこに行っても違う楽しみがあります。こんな素晴らしい日本ですが、困ったことがあります。それは、どこに行っても食べ物美味しく、つつい食べ過ぎてしまうということです。毎年、約一カ月続くコンサートツアーの後で、特に女性陣は、体重計にのるのがとても恐ろしいと言っています。

それはさておき、美味しい食事には美味しいお酒が良く合います。私は日本食が大好きなので、日本では良く日本酒も飲みます。それも、必ずと言って良いほど、「熱爛」です。初めて、「熱爛」を飲んだときはビックリしました。「日本酒」を「温めたもの」という説明を受けましたが、「温かい酒って何?」と、思いました。なぜなら、私たちの感覚では、「お酒」は冷たいものだからです。でも、試しに飲んでみたら、全く違和感がなく、そしてとても美味しかったです。それ以来、日本行った時は必ず「熱爛」を飲んでいます。「熱爛」は温かいので、お酒自体が「喉」に良い悪いかは別として、「喉」に優しいと思います。声楽家である私にとっては、とても助かります。私は、各国の歌手仲間達に、「熱爛」を勧めています。でも、銘柄によっては「冷酒」が美味しいので、たまには両方飲みます! 聴衆の皆さんが私たち演奏家の奏でるハーモニーを楽しんで下さると同じように、私たちも日本食と日本酒のハーモニーを楽しんでいます。カンパイ!

## 本番当日の音楽家!

持ち物を一つでも忘れると気持ちが焦ってしまい、集中力が乱され演奏に影響が出てしまうので、ステージ衣装・楽譜・舞台で使う小物・化粧品等、そしてもちろん楽器、これら当日の持ち物を何度も確認します。

リハーサルでは、共演者との音のバランスやひき方の微調整を行いながら、会場によって響き方が違うので、それに合わせてひき方を変化させるなどの工夫をします。

また、その日の体調や緊張度合いで体の感覚が異なることもあり、例えば緊張で普段より体の重心が上がってしまうと腕に重みがかからず深く豊かな音が出なくなるので、そういった細かいところを調節していきます。



## 『絶対音感』も万能ではない!

セルゲイ・ガラクチオーノフ  
(Sergey Galaktionov)

ヴァイオリニスト  
トリノ王立劇場(レージョ劇場)  
管弦楽団コンサートマスター



皆さんこんにちは、トリノ王立劇場管弦楽団でコンサートマスターを務めています、セルゲイ・ガラクチオーノフです。日本へは何度もコンサートで訪れたことがあり、私の大好きな国です。

さてこの度、「クラシックって楽しいな! ~音楽家にまつわるエトセトラ~」で皆様とお会いできることをとても嬉しく思っています。

ところで、私は「絶対音感」を持っています。「絶対音感」の能力は、ヴァイオリンを使って世界の音を研究するのに役立ち、聴衆とのつながりをより強固なものにしてくれます。そして、その気になれば、街中の全ての音を音階で感じる事が出来ます。しかしながら、世の中のすべての音が美しい旋律を奏でているわけではありません。また、例えば美しい旋律であっても、四六時中音階に置き換えて聴いていると疲れます。

そこで、私がどうしているかと言いますと、私は早い段階で、自然に耳に入ってくる音を無視することを覚えました。つまり、自分の意志と関係無く入ってくる音はいちいち音階に置き換えないようにすることを覚えたわけです。そして、必要な時にだけ絶対音感機能をオンにして、音を音階に置き換えるようにしています。もし、同じような苦勞を抱えている方がいれば、ぜひ試して下さい。

それでは、また近い将来、日本へ行って、皆様に素晴らしい演奏をお届けすることが出来ることを願っています。

## 弦楽奏者あるある!

演奏中に弦楽器の弦が切れてしまうことがあります。こんな時、オーケストラだと、前の方の人(指揮者に近い)の弦が切れたら、後ろに楽器を順に交換しながら弦の切れてしまった楽器を後ろに送っていきます。そして、舞台袖で予備の楽器に取り換えるか、予備の弦を張りなおしてまたステージに戻り途中から再び弾きだします。舞台袖に一番近い人が出入りすることで、あまり観客には目立つことなく楽器の交換が完了することになります。オーケストラによっては予備の楽器をステージの目立たないところに待機させておいて、舞台袖まで行かなくても取り換えられるようにすることも出来るそうです。

ヴァイオリニストの五嶋みどりさんのタンゲルウッド音楽祭での逸話が有名ですね。レナード・バーンスタイン指揮のボストン交響楽団と、バーンスタイン自身が作曲した「バイオリンと弦楽オーケストラのためのセレナーデ」を共演した際、弾いていたバイオリンの弦が2度も切れるというアクシデントに見舞われました。ところが、当時まだ14歳だった彼女は沈着冷静に対応し、コンサートマスターと副コンサートマスターから楽器を借り受け最後まで無事に演奏を続けました。



前回の  
「都道府県民歌にまつわるエトセトラ」  
面白かったよね!  
スターシャちゃんの  
ユーチューブも見たいよ!  
スターシャちゃん、歌が上手くて  
ビックリしちゃった!



私のチャンネル見てくれたの!  
どうもありがとう!  
チャンネル登録もお願いね!?  
少しずつだけど、これからも  
たくさんの曲を歌っていくから  
また、見に来てね!!

日本大好き! STasha  
スターシャ歌唱動画を  
YouTubeで公開中!



読者の皆さんは楽しんでくれたかの?

本誌を読んだ感想や  
今後こんな内容を取り上げて  
ほしいなどの意見があれば  
ぜひ教えてほしいぞ!  
皆さんと共に楽しいパンフレットが  
作れば、ワシも嬉しいんじゃ!  
ワシへの連絡は  
**hakase@imea.or.jp**  
へ、メールを送って  
くれればいいんじゃぞ!



「クラシックって楽しいな!」  
シリーズに関連する動画を  
たくさん紹介しているんじゃ!  
小さい子は  
パパやママと一緒に  
観るんじゃぞ!

公益社団法人国際音楽交流協会  
関連動画を  
YouTubeで公開中!



## 個人賛助会員のごあんない

気軽に一流のクラシック音楽に触れる機会を、日本の隅々にまで提供することを目的に、当協会では1992年から2022年までの31年間で、北海道から沖縄県に至るまで47全都道府県138市区町村において398回のコンサートを開催して参りました(2020年は社会情勢を鑑み全公演中止)。

全てのコンサートは、日本政府関係各省庁や開催各地の地方公共団体をはじめ、各種団体、民間企業のご支援等により、入場無料(一部低廉な入場料による公演を含む)として開催することができました。コンサートに参加された国民の皆様

からは、「とても良いコンサートであった」と高い評価を頂いております。

また、当協会は平成26年10月に公益社団法人の認定を受け、より活発な活動を目指しているところです。

公益法人制度改革を経て、より一層の法人自立が求められている中、この素晴らしい事業の永遠の存続と更なる発展を期して、一人でも多くの国民の皆様方に、個人賛助会員へのご入会を通じて、当協会の活動をご支援頂きたくお願い申し上げます。

【個人賛助会員に関する詳しいお報せはコチラ】 ⇨ <https://www.imea.or.jp/web/support>

## クラシックって楽しいな! (音楽家にまつわるエトセトラ)

制作: 公益社団法人国際音楽交流協会  
本願寺  
井村屋グループ株式会社  
ダイキン工業株式会社  
大阪ガス株式会社  
影近設備工業株式会社  
株式会社大原の里

助成: 一般財団法人日本宝くじ協会  
挿絵: 指宿 清  
発行: 2023年 8月